

流れに生きる水草

水草展 2013

2013.8.10(土) - 8.25(日)

国立科学博物館 筑波実験植物園

入園料=一般300円/高校生以下・65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその引率1名さまは無料
開園時間=9:00-17:00 (入園は16:30まで) 休園日=8/12(月)・19(月)

photo Ikeda Masanori

水草展 2013

なぜ水草は水中で生きるのか?

12億年前に水中で誕生した植物は5億年前に陸上に進出し、その中から再び水中に潜った植物が水草です。水にゆらぐその姿に秘められた、水中で生活するための驚くべきしくみと数億年に及ぶ進化のストーリーを紹介します。水草が水中で生きる上で障害とも助けともなる「流れ」。2011年から2年ぶりの開催となる水草展2013では、「流れ」に生きる水草の不思議を特集します。また水草の美しさを表現した創作活動を取り上げ、日常生活を彩る新しい水草の世界を切り開きます。



水草展ナビゲーター「くろちゃん」
(クロモ・トチカガミ科)

流 れ に 生 き る 水 草



バイカモの花



水草博士
田中法生先生に会える!

特別展示「流れに生きる水草」

生育環境が特殊な植物は、栽培が難しく、絶滅危惧種も多いため、植物園での栽培保存が強く必要とされています。特別展示では、長期栽培が困難とされてきたバイカモなど、清流に生きる水草の栽培育成に挑戦し、その水の冷たさと美しさ、流水に生きる生態の不思議を展示します。



流水中のバイカモ

バイカモ、ミズハコベ、ナガエミクリなど、清流に生きる水草を見てさわって学ぶ展示です。

ほかに…
水草はいつ、どのように誕生したのか?
水草はどうして水中で生きられるのか?
水草はどんな花を咲かせて、どのように子孫を残すの?
世界の水草たち
水草を救うには
など、水草の基本から最新研究まで!



美しい水草の世界

日本を代表するプロのレイアウトが、多数の水草水槽を展示します。

出品レイアウト

- 奥田 英将 (ピオグラフィカ)
- 志藤 範行 (An aquarium)
- 千田 義洋・轟 元気 (アクアフォレスト)
- てっちゃん先生 (美草)
- 東城 久幸 (アクア環境システムTOJO)
- 早坂 誠・岡本 祥平・大和 哲也・田中 政亮 (エイチ・ツー)
- 宮澤 雅教 (UNDER WATER SPACE)



MAKOTO HAYASAKA

水草を表現する

水草に魅せられた写真家とマンガ家による作品を展示します。

水草の美しさを追った写真・映像作品
「水草マンガ」制作過程の全貌紹介

出品作家

- 池田 晶紀 (写真家)
- タナカ カツキ (マンガ家)



DOUBLE NATURE2013 ©MASANORI IKEDA



©タナカカツキ

水草展2013 検索

ほぼ毎日更新!

水草展2013特設web&オフィシャルブログ

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2013/08/mizukusa/index.html>



国立科学博物館 筑波実験植物園

□自動車
常磐自動車道桜土浦I.C.から北(筑波山方面)へ約8km 無料駐車場120台
□電車・バスで

【つくば方面へのアクセス】

つくばエクスプレス線「秋葉原駅」から「つくば駅」へ(快速利用で45分)

東京駅(八重洲南口)から高速バスにて「つくばセンター」へ(約60分)

【つくば駅つくばセンターバスターミナルからのアクセス(※)】

つくば駅隣接バスターミナルより関東鉄道バス(約5分・160円)

5番乗り場:テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分

6番乗り場:筑波大学循環(左回り)「天久保二丁目」下車徒歩8分

つくばサイエンスツアーバス会期中毎日運行(大人500円・小人250円乗り降り自由)

つくば駅発→9:15,10:25,11:35,13:45,14:55,16:05(乗車券はT×つくば駅改札前で販売)

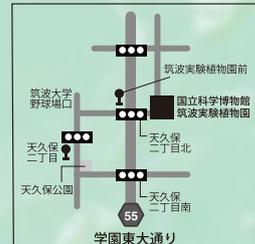
所在地=〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1

tel029-851-5159 fax029-853-8998 <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

(※)路線バス時刻 8/13-16は土日祝日ダイヤで運行します

| 5番乗り場 筑波実験植物園前 下車 | 平日 | | 土日祝 |
|-------------------------|----|----|-----|
| | 9 | 10 | 35 |
| 9 | | | |
| 10 | 0 | 55 | |
| 11 | | | |
| 12 | | | |
| 13 | | | 20 |
| 14 | 0 | | |
| 15 | | | |

| 6番乗り場 天久保二丁目 下車 | 平日 | | 土日祝 |
|-----------------------|----|----|-----|
| | 9 | 10 | 40 |
| 9 | 10 | 30 | 50 |
| 10 | 10 | 30 | 50 |
| 11 | 10 | 30 | 50 |
| 12 | 10 | 30 | 50 |
| 13 | 10 | 30 | 50 |
| 14 | 10 | 30 | 50 |
| 15 | 10 | 30 | 50 |



関連企画

■展示案内〈教育棟〉 ※申込不要・先着30名

水草博士&水草レイアウトによるガイドツアーです。質問大歓迎です。

8月10日(土)、8月15日(木)、8月18日(日) 14:00-15:00

講師:田中 法生(国立科学博物館 筑波実験植物園)・早坂 誠(有限会社エイチ・ツー)

■トークショー〈研修展示館3F〉 ※申込不要・先着50名

「水草と共に生きながら、異なる分野で活躍する5人の自由なトーク!

8月11日(日) 14:00-16:00(開場13:15、受付13:30~)

出演:池田 晶紀(写真家)、タナカ カツキ(マンガ家)、早坂 誠(水草レイアウト)
田中 法生(水草研究者)、永田 翔(水草保全家)

■セミナー〈研修展示館3F〉 ※要電話申込・先着30名(TEL029-851-5159)

水草の祖先是陸上の植物です。驚愕の水草進化ストーリーをお話します。

8月17日(土) 13:30-15:00

「水草はなぜ水中に進出したのか?」 講師:田中 法生(国立科学博物館 筑波実験植物園)

■公開講演会〈総合研究棟8階大会議室〉※申込不要・先着100名

日本の水草の約40%が絶滅の危機にあります。保全の現状と水草の未来を考えます。

8月24日(土) 13:00-14:00(受付12:45~)

「利根川水系の水草を守る」

茨城県の水生植物—レッドリストからの警告— 講師:小幡 和男(ミュージアムパーク茨城県自然博物館)

水草の保全—植物園には何が出来るのか— 講師:田中 法生(国立科学博物館 筑波実験植物園)

■水草クイズ&ビンゴ大会〈中央広場〉※申込不要・小雨決行

どなたでも参加できます。優勝者には早坂誠作レイアウト水槽をプレゼントします。

8月25日(日)15:00-16:00

■【期間中毎日】ワークショップ:自分だけのアクアリウムをつくらう〈教育棟〉

アクアリウムデビューを応援します。子どもから大人まで楽しめます!

10:00-12:00/13:00-16:00

※材料費(容器、水草代)として、ボトルの大きさにより100円~700円

■【期間中毎日】タヌキモにミジンコを食べよう!〈研修展示館1F〉

食虫植物タヌキモのお食事タイム見学&体験コーナーです。

9:00-11:00/12:00-16:00

■【期間中毎日】水草池でエビやメダカをつかまえよう〈中央広場〉

水草にさわったり、エビやメダカをつかまえてあそぼう

9:00-16:30 ※参加費200円(おみやげ付)

■【期間中毎日】水草ショップ〈教育棟〉

水草水槽初心者も安心!アドバイス付水草販売コーナーです。(協力:エイチ・ツー)

■【毎週土日】開店!水草料理屋台〈中央広場〉

身近な食材にも水草がたくさん。水草展限定メニューをご用意しています。